

今月のハイライト

■ 視覚障害者・聴覚障害者とリハビリテーション

今回は気分を変えてクイズ形式でいきたいと思います。ご自分の視覚障害・聴覚障害に関する知識・理解を試してみてください（解答は下記）。

- 問題1 視覚障害者の数について正しいのはどれか？（河野論文；183頁，指田論文；195頁）
- ① 成人（18歳以上）でも児童（同未満）でも増加しつつある。
 - ② 成人では増加傾向，児童では減少傾向
 - ③ 成人では減少傾向，児童では増加傾向
 - ④ 成人，児童ともに減少傾向
- 問題2 東京の交差点のメロディーには「通りゃんせ」と「故郷の空」との2つがあるが，どういう違いがあるか？（指田論文；195頁）
- 問題3 点字ブロックには線ブロックと点ブロックとがあるが，その違いは？（指田論文；195頁）
- 問題4 わが国で始めて設置されたのは，① 点字ブロックと② 交差点での音響信号機とどちらが早い？（指田論文；195頁）
- 問題5 点字で漢字を表すことは可能か？（関論文；189頁，指田論文；195頁）
- 問題6 視覚障害者の就業率で正しいのはどれか？（河野論文；183頁，指田論文；195頁）
- ① 10%前後，② 25%前後，③ 35%前後，④ 45%前後
- 問題7 身障福祉法では補装具として聴覚障害者にファックスが支給されているというのは正しいか？（植村論文；199頁）
- 問題8 現在聴覚障害者の何割ぐらいが普通学校で勉強しているか？（植村論文；199頁）

■ 症例報告「悪性腫瘍とリハビリテーション」

● 患肢温存術後のリハビリテーションにチャレンジ

切断に代わって広く行われるようになった患肢温存術では上肢でも下肢でも種々の新しい問題がある。上肢装具や大腿部延長術など種々の工夫をしながら総合的アプローチが試みられている（堀家論文；205頁，安田論文；210頁，河村論文；213頁）。

● 死の受容にもつながる癌・白血病のリハビリテーション

肺癌，白血病などの重症例でもADL向上と心理的サポートの点でリハビリテーションは患者を助けることができる。（飯盛論文；217頁，笠井論文；221頁）。

【解答】 問題1／②。問題2／東西方向が緑になると「通りゃんせ」，南北方向が緑になると「故郷の空」のメロディーが流れる。問題3／線ブロックはその上を歩くかぎり危険が少ないこと，点ブロックは一旦停止して周囲を確認したほうがよいこと（警告）を示す。問題4／②。問題5／一応可能。8点の組み合わせを用いる漢点字や6点の組み合わせによる6点漢字などが試みられている。問題6／②。問題7／支給はされているが日常生活用具としてなので，厳密に言えば誤り。問題8／約半数。